

放送番組審議会議事録

1. 2023年6月15日(木)
2. KTS別館(鹿児島シティエフエム株式会社 2F会議室)
3. 委員総数 5名
出席委員数 4名
出席委員 三島盛武、南徹、中尾成昭、前田真理
放送事業者側出席者 金子貴治、辻敬子(番組パーソナリティー)、内村明香
4. 番組審議
「イブニングレディオ」毎週月曜日 17:00~19:00
(18:00~18:15は除く)
5. 別紙参照
6. 自社放送 : なし

<議 事>

番組名： 「イブニングレディオ」
放送日時： 毎週月曜日 17:00~19:00 (2023.5.1 放送分)

パーソナリティ 月曜イブニングレディオの全体的な番組のテーマは「元気」や「笑い」をリスナーさんに届けること。17時台は、子供から大人まで幅広い年齢の方に楽しんでもらいたいとの思いから、4月からは「謎解き謎なZOoooNE」を届けています。18時台は、ゲストをお迎えしてのトーク。情報というよりもゲストの方の魅力を引き出しながら、その人に会いに行きたいと思わせるような内容にしています。

委員 リズムもテンポもよく、聴いていて楽しくなりました。まさに「元気」や「笑い」をもらえるよう番組だと思います。

気になった箇所を言えば、KTS ニュースの読み方についてAIが話しているようなリズム感であったこと。これは良いでも悪いでもなく、そう感じました。

「謎解き謎なZOoooNE」のコーナーについて、私は面白いと感じましたが、どのようなリスナー層を想定しているのかな？と感じました。

「大島紬」のコーナーでは、理事長の方にもう少し話せてあげられたらよかったですのではと感じました。

委員 音楽のセレクトが個人的にとっても好きでした。パーソナリティさんは、テンションを上げて番組を進行しているイメージがありましたが、夕方の疲れた時間帯に落ち着いた声のトーンで、自然体で話されている感じがとても新鮮でした。

ゲストさんとのトークの場面に関しても、素直なリアクションがリスナーさんとテンポが合っていていいなと感じました。

委員 他のパーソナリティさんとは異なる、新しい時代の新しい番組の動かし方をされていて、こういうアプローチの仕方もあるんだと思いました。

曲を選ぶ際に、主観的にセレクトするのではなく、客観的に選んだという流れにした方がリスナーさんにも共鳴する気がします。なぜ、その曲を選んだのか理由をお話しされてもよいかもしれません。または、テーマと全ての曲を関連付けるのも良いかもしれない。KEIKO先生は、レクチャーから少し離れて番組をコーディネートするような立ち位置にした方がより面白いのでは？と感じました。

また、その日のテーマについて、最後の方にまとめてお話するのではなく、番組の端々に盛り込んだ方が途中から番組を聴いた方に分かりやすいのでは？という印

象を持ちました。

「ピックアップみなみ」のコーナーにおいては、感動の視点は人によって異なるため、客観的な視点である必要があるように思います。パーソナリティの視点でお話されると、誰もそこに意見を言えなくなってしまう恐れがあります。常に自分の逃げ道を上手につくられていた方がいいように思います。

ゴールデンウィークと言えばドライブ。しかし、そうではない方々もいらっしゃる。全ての事柄において、主観が入りすぎると攻撃を受けやすく、ラジオの主人公はあくまでもオーディエンスであるため、そちらに主観を持って行った方が良いように感じます。「大島紬」のコーナーにおいては、ゲストさんのトークの内容とリンクした言葉でもある「尊々加那志（とうとがなし）」（奄美の言葉で、自分よりもまず相手を敬い、尊ぶ。ありがたいの意味）のような教養を少し入れると、もっと素敵な KEIKO 先生になれるのではないかと思います。

委員 全体的に、聴いている方は安心する声質だと感じました。

ゴールデンウィーク期間中は、動物園は事前予約制であることのインフォメーションがなかったことが残念に感じました。

また、「大島紬」のコーナーですが、なぜ紬が着られなくなったかの理由の分析を行っていかねば、紬を PR する面において客観性がないように思います。

さらに、ミス大島紬のもう一つのお仕事が CA さんであるとのことで、そのことに対するリアクションや言葉がそのお仕事的一面だけを浮き上がらせることになりかねないので、少し注意を払った方がよいと感じました。CA=美しいというようなモノの決め方は、多様性が求められているこの時代に合わないような気がします。

委員 パーソナリティの方が番組やテーマを持ったら、この番組のこの時間帯にはこういうメッセージを伝えたいというものを持つと色々と繋がっていきます。AI のようにパターン化されたものやプログラムされたものをそのまま放送するのであれば、何の繋がりも生まれません。ですので、何か番組やテーマを決めたら、伝えたいメッセージを決めて、セレクトする曲やお呼びするゲストなど全体に盛り込むようなひらめきがあったら、良い流れが生まれるように思います。

委員 様々なことに対して、こちら側と反対側から見た視点では全く異なる物語があるということを意識してその視点を少しずつ入れていくと番組自体も重層的なものになり、様々な方が様々なメッセージを受け取れるように思います。